

さかいまち 議会だより

No. 190

令和2年2月1日発行

編集発行・茨城県境町議会
広報編集委員会
〒306-0495 境町391-1
TEL. 0280-81-1316
FAX. 0280-87-5873
ホームページアドレス
<http://www.town.sakai.ibaraki.jp>



目次

- 議長新春のごあいさつ…………… P2
- 第4回臨時会及び第4回定例会議決事項… P3～4
- 一般質問及び第5回臨時会議決事項… P4～7
- 議会活動…………… P8



第27回達磨市

新春のあいさつ

議長

倉持 功



昨年4月30日、31年間続いた「平成」が幕を閉じ、5月1日には、新たな「令和」時代の幕が明けました。

輝かしい「令和」初の新春を迎え、町議会を代表いたしましたして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

町民の皆様におかれましては、日頃より境町議会に対し、ご理解・ご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

わが国では、2020東京オリンピック・パラリンピックの成功に向け、オールジャパンでの取組を加速させており、境町においても、ホッケーコート並びにテニスコート等の整備を進め、アルゼンチン共和国選手団の事前キャンプ誘致の成功に向け、鋭意準備を進めております。

また、昨年12月には、友好都市であるハワイ州ホノルル市のアリアマヌ中学校と、境町立境第一中学校並びに境第二中学校が姉妹校を締結いたしました。

この締結により、ホノルル市への英語留学を実施するなど、フイ

リピン人英語講師による先進的な英語教育「スーパードグローバルスクール事業」と併せ、更なる教育環境の充実により、世界で活躍できる人材の育成に繋がるものと確信しております。

子育て支援政策においては、昨年10月の保育料無償化に合わせ、町独自補助として3歳から5歳児の給食費を無料化し、小中学校における給食費の補助等と併せ、子育て支援日本一を目指す取組を推進しております。

また、移住定住政策におけるPFI方式住宅も現在3期目の工事を進めており、商工・観光事業においては、新国立競技場の設計を手がけた隈研吾氏によるレストラン「茶蔵」をはじめ5つの建物が建設され、街なかにおける交流人口の増加が見込まれております。

防災関連事業においては、東京大学大学院・片田敏孝特任教授の監修による「逃げどきマップ」が完成し全戸配布されました。

昨年10月には、全町を挙げての避難訓練を、県並びに近隣市町と

の合同実施に向け計画を進めてまいりました。しかしながら、訓練実施直前に発生した台風19号は、茨城県内において那珂川をはじめ5河川、12箇所 の堤防を決壊させるなど甚大な被害をもたらしました。当町においても利根川の決壊に備え「避難指示」を発令し、古河市及び坂東市への広域避難を余儀なくされ、訓練の実施には至りませんでした。

議会といたしましても、昨年の教訓を活かし、「災害に強いまちづくり」、「犠牲者ゼロのまちづくり」を再度検討し、構築していかねければならないと考えております。

私たち議会は、未来に展望の持てる、安心・安全な住みよい町を創るため、町執行部と共に境町の両輪となり、常に住民目線で町を見つめ、町民の皆様の負託に応えるべく、本年も関係各位との連携を深め邁進してまいります。

結びに、境町の発展と町民の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。年頭のあいさつとさせていただきます。

令和元年第4回臨時会

10月23日（1日間の会期）

補正予算関係

会 計	予算現額	補正額	補正後の金額
一般会計（承認第6号）	146億189万5,000円	1億2,958万円	147億3,147万5,000円

議案番号	議案名	議決年月日	議決結果
議案第58号	工事請負契約の締結について	令和元年10月23日	即日原案可決
議案第59号	工事請負契約の締結について	令和元年10月23日	即日原案可決
議案第60号	工事請負契約の締結について	令和元年10月23日	即日原案可決
議案第61号	工事請負契約の締結について	令和元年10月23日	即日原案可決
議案第62号	工事変更請負契約の締結について	令和元年10月23日	即日原案可決

令和元年 第4回定例会

12月9日～12月12日（4日間の会期）

12月9日から12日までの4日間の会期で開催され、承認2件、条例5件、補正予算6件、同意1件が提出され原案のとおり可決・同意されました。また、陳情については、継続審査となりました。

補正予算関係

令和元年度境町各種会計補正予算

会 計	予算現額	補正額	補正後の金額	
一般会計（承認第7号）	147億3,147万5,000円	1,337万円	147億4,484万5,000円	
一般会計（承認第8号）	147億4,484万5,000円	4,960万円	147億9,444万5,000円	
一般会計（議案第68号）	147億9,444万5,000円	12億2,716万円	160億2,160万5,000円	
特別 会計	国民健康保険事業	30億1,214万8,000円	2,185万3,000円	30億3,400万1,000円
	後期高齢者医療事業	4億6,870万円	1,930万円	4億8,800万円
	介護保険事業	21億706万円	588万6,000円	21億1,294万6,000円
	公共下水道事業	10億8,141万8,000円	9万2,000円	10億8,151万円
	農業集落排水事業	2億3,295万円	327万3,000円	2億3,622万3,000円

各議案等審議結果

議案番号	議案名	議決年月日	議決結果
議案第63号	境町パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の制定について	令和元年12月12日	原案可決
議案第64号	境町フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の制定について	令和元年12月12日	原案可決
議案第65号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	令和元年12月12日	原案可決
議案第66号	境町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案について	令和元年12月12日	原案可決
議案第67号	境町立公民館の設置、管理及び職員に関する条例等の一部を改正する条例案について	令和元年12月12日	原案可決

人事案件

○坂東市外2か町公平委員会の委員の選任につき議会の同意を求められ、全会一致で即日同意されました。

住所 境町大字山崎
氏名 赤荻 欣一 氏



新任

陳情審議結果

○陳情第1号
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める陳情について

議決年月日

令和元年12月12日

議決結果

継続審査

一般質問

1番 議席10番 田山 文雄 議員

- (1)持続可能な開発のための目標（SDGs）について
- (2)防災対策について
- (3)英語教育について
- (4)骨髄バンクドナー登録推進について

2番 議席5番 櫻井 実 議員

- (1)防災・減災対策、令和元年台風19号による本町の避難対応について
- (2)介護予防について

3番 議席11番 木村 信一 議員

- (1)道路冠水対策について
- (2)防犯対策について
- (3)交通安全対策について
- (4)インターネットにおける犯罪対策について

4番 議席1番 鈴木 英明 議員

- (1)防災について
- (2)道路冠水対策について
- (3)介護福祉について

4人の議員が登壇しました

議席10番

田山 文雄 議員



持続可能な開発のための目標(SDGs)について

Q 国連サミットにおいて、貧困や格差をなくし、気候変動、健康増進、教育の拡充、経済成長などの課題解決に向け2030年の達成を目指して取り組む国際的な目標がSDGsであるが、当町としての取組について。

A 町では、SDGsの関連施策の実施、情報発信や普及活動に取り組んでいる。今後もさらに積極的に取組んでいきたい。

(参事兼企画経営課長)

防災対策について

Q 全国的に甚大な被害をもたらした台風19号、当町においても全国初となる広域避難やバスを使用

しての避難など注目を浴びた。今回の事で、見えた課題や問題点、当町としての今後の取組について。

A 自治体を超えての広域避難は全国でも初めての試みであり、各方面から注目されている一方で、情報の共有や一部道路での渋滞、駐車場の灯りの問題やどのように避難していただくか等、避難方法の課題も見えてきた。これらを検証し、今回の広域避難の実態を把握する必要があることから、全戸を対象とした住民アンケートを実施し、広域避難計画の見直しに反映していきたい。

(理事兼防災安全課長)

英語教育について

Q 先進的な英語教育が全小中学校で取入れられ、来年度からは更に充実した体制になると聞いているが、当町の取組について。

A 来年度からは新たに10名のフィリピン人英語講師を当町に迎える予定である。中学校については、受験の対応や、国で定める規定の授業との兼ね合いから、町が独自に取組む「話せる英語」をどう進めていくかが課題であることから、フィリピン人英語講師を10名中8名配置する。

また、公私連携型保育所においても残りの2名を常駐させることにより、幼少期から英語に慣れ親しめる環境の整備を進めていきたい。(教育次長)



骨髄バンクドナー登録推進について

Q 2019年9月末現在のドナー登録者は全国で約52万人とドナー登録自体が少ない現状であるが、ドナー登録者を増やすための啓発普及や支援など、当町の取組について。

A 令和2年4月1日から骨髄バンクドナー助成補助制度事業を導入し、登録者へ支援するべく準備を進めている。(福祉部長)

議席5番

櫻井 実 議員



防災・減災対策、令和元年台風19号による本町の避難対応について

Q 避難対応について検証すべきと思うが、スケジュールはどのように進めていくのか。

A 12月中に全戸を対象とした住民アンケート調査を実施する。年度内を目的に同アンケート結果を集計し、来年の台風シーズン前までは、広域避難計画の見直しに反映したい。(理事兼防災安全課長)

Q 要配慮者の避難状況と避難施設確保の進捗状況について。

A 全行政区長、民生委員等を通じて、要配慮者など移動手段のない方に対して、要配慮者名簿に基づき声掛けをしていただき、災害協定締結先のバスや社協の車椅子用

リフト車、町公用車のほか消防団による避難対応をさせていただいた。町としては、本当に動けない人を対象に区長や民生委員に任せるのではなく、町が対応していく方向で体制作りを検討したい。

(理事兼防災安全課長)



介護予防について

Q 本町の介護予防事業の現況について。

A 平成29年度の制度改正により要支援者などを対象とした「介護予防・生活支援サービス事業」と65歳以上の全ての高齢者を対象とした「一般介護予防事業」を実施している。一般介護予防事業では、生活機能の維持又は向上を図ることを目的として冊子の配布や講座等の開設、またボランティア団体「シルバリーハビリ体操指導士会」による体操の普及にも取り組んでいる。

(福祉部長)

議席11番

木村 信一 議員



道路冠水対策について

Q 染谷川周辺の雨水・排水計画の現況は。

A 道路冠水対策として、上小橋五差路周辺に調整池を設置する計画となっている。設置について昨年度「社会資本総合整備計画」の承認を受けたことから、整備費用に国の補助金を活用し令和4年度の完成を目標に整備を進めていきたい。

(理事兼防災安全課長)

防犯対策について

Q 防犯カメラ、防犯灯の設置の現状は。

A 町内に防犯カメラは79基設置されており、現在7つの行政区から要望をいただいている。その設置が完了すると合計で86基

となり、さらに通学路を中心に新たに50基設置する予定である。あわせて防犯カメラ設置助成事業を実施し、個人で防犯カメラを設置した場合、1基につき上限1万5,000円を補助する。防犯灯については、現在行政区より46灯の要望があり、設置が完了すると町内の防犯灯は合計で2,331灯になる。

(理事兼防災安全課長)

交通安全対策について

Q 急加速防止装置及びドライブレコーダー購入の現状と今後の方向性について。

A ドライブレコーダー導入促進事業については、12月10日現在340名の申請を付けており、AT車踏み間違い防止装置整備費補助事業については、同日現在15名の申請を付けている。今後の方向性としては、安全運転の意識の高揚を図るとともに、犯罪被疑者の検挙率向上にも繋がることから、普及の啓発に努めていく。

(理事兼防災安全課長)

インターネットにおける犯罪対策について

Q SNS(会員制交流サイト)を利用しての犯罪などから子どもたちを守る対策について。

A 境町における小学生の携帯電話やスマートフォンの所持率は32%、中学生では78%という状況である。各学校では、朝の会や帰りの会、学年集会や全校集会時等にSNSの危険性について説明と指導を実施しているところである。茨城県においては、「少年相談コーナー」「少年サポートセンター」や「子どもホットライン」等様々な相談窓口を開設している。今後も保護者と共に、子どもを守るという共通認識を強め、指導の徹底を図っていく。

(教育次長)



議席1番

鈴木 英明 議員



防災について

Q 水害ハザードマップを活用して町民にマイタイムラインを周知徹底してはどうか。

A 境町水害ハザードマップには、利根川の水位等に応じて5地区ごとに利根川氾濫時のタイムラインが掲載され、地区ごとの避難特性が記載されている。今後も、各種防災講話や国土交通省利根川上流河川事務所と連携して行う作成講座などを開催し、マイタイムライン作成機会の確保等について検討していく。(理事兼防災安全課長)

道路冠水対策について

Q 染谷川流域における豪雨時の道路冠水対策の進捗状況について。
A 染谷川流域の五差路付近につ

いては、交差点の下にバイパス管を設置したことにより、以前に比べて道路冠水が解消されている。雨水排水計画の現状については、昨年度、社会資本総合整備計画の承認を受けたことから、整備費用に国の補助金を活用し、令和4年度の完成を目標に今後も事業を着実に進め、道路冠水対策に努めていく。(理事兼防災安全課長)



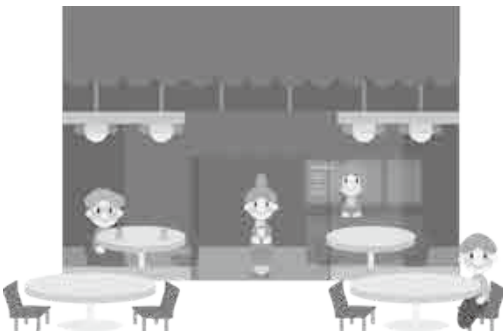
台風等による豪雨時の道路冠水状況



介護福祉について

Q 認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)における介護者支援の主な施策である認知症カフェの普及について。

A 認知症カフェについては、認知症の方やその家族が、地域の人や専門家と情報共有し、お互いを理解し合うことを目的として設置されるもので、介護者の負担軽減を図るものと位置づけられている。新オレンジプラン達成目標年度である令和2年度末までには設置できるよう準備を進めていく。(福祉部長)



令和元年第5回臨時会

12月16日(1日間の会期)

議案番号	議案名	議決年月日	議決結果
議案第74号	工事請負契約の締結について	令和元年12月16日	即日原案可決

議会活動

災害対策車両及びトレーラー納車式

11月22日に災害対策車両及びトレーラー納車式が挙行されました。この車両は、ガソリン・LPG・電気の3種類の燃料が利用でき電源の供給も出来ることから、今後の災害支援等に大いに活躍するものと期待しております。



赤羽一嘉国土交通大臣への要望活動

11月18日に国土交通省において、国道354号における古河・境間の早期開通に向けた要望書を、赤羽一嘉国土交通大臣並びに池田豊人道路局長に提出し、大臣からは、「災害時の重要なライフラインであることから、しっかりと進めていきたい」とのお言葉をいただきました。議会としても、一日も早い開通に向け引き続き要望してまいります。



アルゼンチン共和国女子ハンドボールチーム歓迎会

11月30日から熊本県で開催された、2019女子ハンドボール世界選手権大会に出場するためアルゼンチン選手団が来日し、歓迎レセプションが開催されました。

また、毎年長田小学校において駐日アルゼンチン大使をお招きし開催されております「アルゼンチンの日の集い」には、全議員で参加させていただきました。

議会といたしましても、東京オリンピック・パラリンピックにおける事前キャンプの成功に向け、町と共に全力で取り組んでまいります。



11月27日 アルゼンチン大使館、
11月28日 境町役場にて開催

ホノルル市アリアマヌ中学校との姉妹校締結式

12月18日ホノルル市において、境第一中学校並びに第二中学校とホノルル市アリアマヌ中学校との姉妹校締結式が挙行されました。

この締結により、今後は互いに短期留学を行うなど、更に英語教育に特化した町へ発展できるように議会も協力してまいります。



◎広報編集委員会

委員長	鈴木 英明
副委員長	相良 昌宏
委員	飯田 進
委員	青木 輝明